

大平先生のご逝去を悼み、謹んで哀悼の意を表します。

私たち日本の猫仲間、特に TICA のメンバーにとって、大切な方が亡くなられました。いつも集まりの中心にいて、私たちを指導してくださいました。謹んで、ご冥福をお祈りいたします

大平先生とは、昭和 54 年、フレンドリーキャットクラブの新年会で、初めてお会いしました。晩年もそうでしたが、とても美しい方で、古い猫の先輩方も日本の猫界一番の美女は大平さんとおっしゃっていました。

それからずっとともに、TICA の歴史と同じ時間を過ごしてきました。

ダラスの表彰式に連れて行っていただいたことがあります。ヒューストンやサンアントニオにもご一緒しました。楽しい思い出とともに、私よりも年上の方なのに、とても気楽に外国を楽しんでおられることにびっくりしました。

1年に2回しかないキャットショーも楽しい思い出ですが、毎年夏に開催されるスタンダードの勉強会は、本当に素晴らしかったです。

日本にいない猫種のスタンダードをどこでお勉強されたのかと羨ましく思ったものでした。また、その知識もおしげもなく私たちに教えてくださいました。いまの私の基礎はあの勉強会にあったと感謝の気持ちでいっぱいです。

個人的には、紫が好き、ワインが好き、グルメ好きで人生を楽しんでいらしたお姿が印象に残っています。

大平先生が作られた美しいロシアンブルーは、世界一だと思います。その最後の繁殖猫 King Eldred は父猫として、美しいロシアンブルーをこの世に送り出しています。Kitty Hawk のロシアンブルーは、このさきもずっと活躍することと思います。

ポールさん、コステロさん、ジョーパリスさん。きっと天国で「チコ」の到着を待っていることでしょう。天国にはたくさんの猫たちも待っていることと思います。楽しい猫談義をして、私たちを待っていてください。

もう少し、日本が落ち着くまで、私はこちらで頑張ります。どうぞ、見守っていてください。

TICA アジア地区

ディレクター 大泉 本子